



地図学の聖地を訪ねて

地形図片手にたどる
測量の原点と
地理教科書ゆかりの地

首都大学東京 教授
松山 洋 編著



二宮書店のHPから
オンライン書店経由で
購入できます。

定価：本体 **1,900円** (税別)

B5判

本文104頁 (うちカラー48頁)

地形図：33点

図表：35点

カラー写真：173点

ISBN978-4-8176-0422-4 C0025



『**地図学の聖地を訪ねて**』は、新たなスタイルの「地形図ぶらり旅」入門書です。日本経緯度原点・日本水準原点など地図を作る上で重要な場所や、扇状地・河岸段丘など地理教科書でよく取り上げられている場所を「**地図学の聖地**」と名付けました。そして、著者が実際に訪れた現地の様子を、豊富な地形図・カラー写真とともに紹介しました。高校生や大学生の地図・地理学習の副読本としてもオススメです。



◎油壺験潮場周辺(第2章)

地図測量の聖地編 (第1章～第10章)

三角点, 水準点, 日本経緯度原点, 国土地理院,
鹿野山測地観測所, 日本水準原点, 霊岸島水位観測所,
油壺験潮場, 堀江水準原標石, 劔埼灯台, 洲崎灯台,
筑波山, 伊能忠敬記念館, 北岳, 茶臼岳, 青蘆山,
平面直角座標系 第II系原点・第VIII系原点,
日本へそ公園, 明石市立天文科学館, 相模野基線...etc



地理教科書の聖地編 (第11章～第21章)

百瀬川扇状地, 沼田市の河岸段丘, 室戸市の海岸段丘,
屏風ヶ浦の海食崖, 酒田市の海岸砂丘, 砺波市の散村,
岩木川の自然堤防立地村, 三陸のリアス海岸,
阿蘇のカルデラ, 茨城県・千葉県にある対岸飛び地

...etc



◎沼田市の河岸段丘(第13章)